

2015 年度 関西大学大学院

院生合同学術研究大会

2015 年 11 月 26 日(木) ～ 2015 年 11 月 28 日(土)

於 尚文館 (大学院棟)・以文館

関西大学大学院十研究科院生協議会

法学研究科院生協議会

文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会

商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会

心理学研究科院生協議会

ガバナンス研究科院生協議会

東アジア文化研究科院生協議会

開催に際しての御挨拶

関西大学大学院十研究科院生協議会
会長 福田 楓

この度は、大変お忙しい時期であるにも関わらず、『2015 年度 関西大学大学院 院生合同学術研究大会』（＝以下、研究大会）への御来場を賜りましたこと、関西大学大学院十研究科院生協議会（＝以下、十院協）役員一同を代表致しまして、厚く御礼申し上げます。

本研究大会は、各研究科所属の院生達が、各自の研究成果に関する発表・聴講・議論等をおこなう場であるとともに、他研究科所属の院生達による研究成果に関する発表をも聴講することの出来る大変貴重な場となっております。つまり、本研究大会における発表・聴講・議論等を通じて、各研究科内部で互いに切磋琢磨し合うことが出来るのはもちろんのこと、各研究科の垣根を越えてもなお、それが可能となっており、本研究大会の意義も、まさにそれらの点にあると考えております。それゆえ、長年続いております本研究大会が、結果として、関西大学大学院に所属する院生全体の研究活動の維持・発展に寄与しているものと、十院協役員一同、自負しております。

そして、多くの方々のご協力を得て、無事に開催の日を迎えることが出来ました今年度の研究大会におきましても、昨年度までと同様、多種多様な研究発表や熱い議論が行われることと思います。御来場の皆様方におかれましては、是非ご期待いただきたいと思っております。

さらに、今年度は外国語教育学、経済学、商学、心理学、法学の五研究科が、それぞれ学外から特別講師をお招きする形で、講演会を開催する予定となっております。特別講師の方々につきましては、日頃から各分野の第一線でご活躍なさっておられる方々ばかりです。大変貴重なお話の数々をお聞きすることが出来ると思われまので、そちらも是非ご期待下さい。

そして、各研究科所属の院生の皆様方におかれましては、研究活動等でお忙しい中、本研究大会に御参加頂きましたこと、十院協役員一同を代表致しまして、厚く御礼申し上げます。本研究大会でのご経験が、皆様の今後の研究活動を進めていかれるにあたっての良い糧となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

末尾となりましたが、今年度の研究大会開催にあたってご協力頂いた大学職員並びに学生スタッフの皆様はもちろんのこと、日頃より我々院生の研究活動を温かく見守って下さる先生方にも、厚く御礼申し上げます。開催に際しての御挨拶とさせていただきます。

以上

2015年度 院生合同学術研究大会 発表者リスト

研究科名	発表日	教室	時間	発表者	題目	
法学	11月26日	403	13:00~14:00	丸山大樹	国際人道法における敵対行為への直接参加の概念について	
			14:00~15:00	仁田太一	1930年代のフランスの右翼	
			15:00~16:00	御田沙織	スペインの民主化とアドルフォ・スアレス	
			16:00~17:00	左春梅	1940年代前後における蒋介石政権の政策決定過程	
		406	13:00~14:00	磯本恭佑	預金者死亡後の相続人と金融機関との関係	
		407	9:00~9:30	田村郁夫	所得税の課税区分に関する一考察	
			9:30~10:00	下村友美	特許法35条における職務発明対価の所得区分について	
			10:00~10:30	岡野智之	国際相続における一考察	
			10:30~11:00	時田恵理	タックス・ヘイブン対策税制に関する一考察	
			11:00~11:30	池町健太郎	「所得税法における所得控除に関する一考察」 一担税力に即した公平な税負担について配偶者控除を中心に 課税所得金額に対する税額軽減の影響を納税者への配慮から 所得税額の負担の在り方一	
			11:30~12:00	佐村木亮太	交際費の意義	
			13:00~13:30	下河内康洋	海外寄付金と寄付金税制—法人の行う無償取引と関連して—	
			13:30~14:00	種田美智子	所得税における配偶者の取り扱いについて考える	
		14:00~14:30	笹倉江美	事業体課税についての一考察		
	14:30~15:00	井上貴之	累進課税の望ましいあり方について			
	504	13:00~14:00	廣瀬有哉	ジョン・シャアの政治理論		
	11月27日	403	13:15~13:45	山下徹朗	金融実務における動産・売掛金担保 (ABL)の活用について	
			407	11:00~12:00	森暁洋	「15世紀 Reformschriften」研究への一視座
		13:00~14:00		暮部亜耶	動物愛護に関する法律と動物観についての日独比較	
		504	10:00~11:00	鄭景元	日本のCFC税制における合算課税所得の性質について —韓国・米国との比較研究—	
			11:00~12:00	廣川桐子	個人住民税における寄附金税制のあり方について	
			13:00~14:00	壇久美子	"所得税法56の適用と「家族従業者」の 課税上の取扱いについて"	
			14:00~15:00	河岸隆	"組織再編成に係る行為計算否認規定についての一考察 —法人税法132条の2の不当性要件の解釈を中心として—"	
			15:00~16:00	福田楓	租税法規不遡及原則について	
		11月28日	504	9:00~10:00	森翔太	関係会社間における無償取引に関する一考察
				10:00~11:00	都鍾洵	企業活動における機能の海外移転に関する移転価格課税
	11:00~12:00			高枝綾	「PEを有しない外国法人に対する課税について」 —使用料課税を中心に—	
12:00~13:00	原島健彰			消費税法の別表第一第六号の定める非課税に関する諸問題		
16:10~17:10	家森太朗			所得税法64条2項の解釈に関する一考察 —私財提供を行った際の課税制度の在り方について—		

文学	11月26日	202	13:00~13:30	奇東眩	万葉集における特殊訓読の研究—「所+動詞を中心に」	
			13:30~14:00	東暁子	篁物語の研究—承空本を視野に入れて—	
			14:00~14:30	孫儒珍	古代和歌におけるホトトギスの表現	
			14:30~15:00	間中真紀子	大和物語の古筆切—六条家系統のものを中心に—	
	11月27日	202	13:30~14:00	山田隼也	絵画の中の写真性—エドワード・ホッパーを中心に—	
			14:00~14:30	三好俊	中世後期における京都法華宗寺院の本末関係について	
			15:00~15:30	潘阳玥	白居易の詩における、飲食表現についての日中比較文学	
			15:30~16:00	趙美楠	关汉卿笔下正旦形象初探	
			16:00~16:30	万可	『封神演義』の人物像について	
			16:30~17:00	王迎迎	《牡丹亭》中女性意识的呈现	
	11月28日	202	17:00~17:30	多田光子	『剪燈新話』考 —研究史及び文学史上の位置付けを中心として—	
			10:00~10:30	大森有希菜	シネフィリア論—映画における自己言及性の諸相—	
			10:30~11:00	山本悠一	フレドリック・ジェイムソンの文化批評における 「ポスト・モダニズム」の用法	
			13:30~14:00	岡崎祥之	初期ヴィトゲンシュタインの「世界」概念について	
			14:00~14:30	初代拓也	カントとコールバーグの比較	
			14:30~15:00	能戸雄大	ケアの倫理について	
			15:00~15:30	三本賢治	ぼくの風景論	
	経済学	11月26日	408	15:30~16:00	広木光	エルサレムにおけるキリスト教徒とムスリム
				9:30~10:00	蘇琪凌	中国経済と為替制度
				10:00~10:30	李敏	中国の公的年金に関する地域格差
				10:30~11:00	植田和己	法人税における減価償却制度に関する一考察
11:00~11:30				鄭權銓	中国における売上税と付加価値について	
11:30~12:00				田中雄大	相続税における事業承継税制に関する一考察	
13:00~13:30				眞野紗央理	金所得課税について	
13:30~14:00				水野祐慎	法人事業税の問題点と望ましい外形標準	
14:00~14:30				中野陽香	所得税における課税単位	
14:30~15:00				岡田侑樹	FRINGE・ベネフィット	
15:00~15:30				細川直也	所得税制における課税最低限	
15:30~16:00		石飛美穂	相続土地を譲渡したときの課税問題について			
11月27日		408	16:00~16:30	岩井俊樹	相続税の法定相続分課税方式の問題点について	
			9:00~9:30	王士璋	資本主義経済の発展と格差—格差社会のゆくえを考える—	
	9:30~10:00		万嘉偉	中国の新型城镇化に関する研究		

商学	11月26日	405	9:00～9:30	向真央	利益調整行動
			10:00～10:30	黄孚嘉	インテリア業界における大手企業の競争優位と弱点
			13:00～13:30	朱穎	中国酒市場における新しいカテゴリーの成長に関する研究 —RTD市場を中心に—
			13:30～14:00	康春蔚	Eコマース時代におけるリアル小売業の発展と 革新に関する研究
			14:00～14:30	王佳璋	中国におけるSPA型企業の国際マーケティング
			14:30～15:00	琚芳	中国のネット通販におけるクチコミの影響 —信頼性の概念を中心として—
			15:30～16:00	孫帆	同業界における異なる競争戦略 —ユニクロとしまむらについて
	11月27日	405	9:00～9:30	劉中正	証券市場におけるエネルギー企業の投資分析
			9:30～10:00	崔世明	東アジアにおける自由貿易の現状—日、中、韓を中心に—
			10:00～10:30	戴亜	経営戦略分析について
			10:30～11:00	沈俶琦	日本航空産業の発展について
	11月28日	405	9:00～9:30	酒井励	介護従事者の離職問題と処遇改善
			13:00～13:30	ノウ非凡	中国の民間企業のBOPビジネス
			13:30～14:00	居里	中国国有企業における全面予算管理の実践について
	社会学	11月26日	503	15:30～16:00	賀艶
16:30～17:00				マンジュ ラ・ワンニナ ーヤカ	Nature of Teamwork Practices in Sri Lanka
11月27日		503	10:00～10:30	呂廷友	国際課税の一考察 —移転価格税制をめぐって—
			11:00～11:30	朴起範	コンテンツ産業ビジネスの特徴—韓国の事例から
			11:30～12:00	福永健一	「ラジオ・スターの時代」の到来：米国ラジオにおける タレント・システムの成立とスターの台頭（1920-1932）
			13:00～13:30	鐘玲	産業賃金格差を用いた賃金と利潤の関係に関する分析

外国語 教育学	11月28日	507	10:00～10:30	尹恵彦	近代朝鮮語における身体語彙について —『馬經診解』を中心に—
			10:35～11:05	松井椎	語彙学習研究—語彙学習方略に焦点をあてて—
			11:45～12:15	董煥	『『将来・未来』のような日本語と中国語両方にある 類義語を中国語を母語とする日本語学習者が どのように使い分けるか』
		502	13:15～13:45	李姫子	「17世紀朝鮮語における色彩語について」 —『診解痘瘡集要』・『診解胎産集要』・『痘瘡經驗方』・ 『馬經診解』を中心に—
			13:50～13:45	マクリーン・ス チュアート	Japanese university students knowledge of inflectional and derivational forms.
			13:50～14:20	丹澤直巳	小学校におけるモジュールを用いた創作英語劇活動の教材
			14:25～14:55	中山哲平	英語単語小テストの問題形式による学習方略への波及効果
15:00～15:30	山本祐太	論文執筆のための統計分析～きほんからのおさらい～			
心理学	11月26日	508	10:45～11:15	金明汶	学級風土と教師のリーダーシップの関係
			11:30～12:00	山本佑実	不快な物理的冷たさは人を” 冷酷” にする : 温度感覚が向社会的行動に及ぼす効果
ガバナンス	11月26日	506	11:00～11:30	北裕充	地域包括ケアにおける高齢者の居住差福祉
			11:40～12:10	小林宗太郎	「廃県置藩」で広域自治体再編成
			13:00～13:30	糸井章宏	遺伝子検査の保険適用への問題点と対応
			13:40～14:10	侯学煒	自然災害によるグローバルサプライチェーンの途絶と対応
			14:20～14:50	スー・イー	ミャンマー軍事政権の教育政策と民政下の教育改革問題点
			15:00～15:30	張瀚	中国の為替制度についての一考察
			15:40～16:10	林聖哲	国際結婚増加の下での日本の海外子女教育 —その問題と対応—
東アジア 文化	11月26日	以文館 4階	10:00～10:30	末吉佐久子	桃山陶 織部焼の美意識に関する一考察
			10:30～11:00	ヌリエ・ ウメル	新疆ウイグル自治区壁画における 日本の特質についての考察
			11:00～11:30	周宇	『通俗古今奇観』の語彙研究から見る 近世日本における白話の受容
			11:30～12:00	龔煜	九尾狐像の変遷
			12:00～12:30	張晨陽	中村楊斎『慎終疏節』について——初終と復をめぐって

院祭

法学研究科院生協議会主催 院祭特別講演

相続に関する講演

皆さんの感興
をそそる



弁護士 谷井秀夫
大阪、東京両事務所兼務

2015年11月28日(土)
14:10~16:10



関西大学 尚文館 501号室

普段身近な問題である相続。

相続は、大きく税法上の相続と民法上の相続との2つに分かれますが、その取扱いは異なります。

この違いは、税法では「担税力」に、民法では「相続人間の公平」に着目しているため生じています。

本講演会では谷井氏が実際体験した事例を通してわかりやすく相続を理解できる貴重な講演会となっております。

来場自由となっておりますので、多数の皆様のご来場心よりお待ちしております！

●経歴

平成7年

京都大学法学部卒業
石油元売会社入社

平成17年

同社退社

平成18年

司法修習終了
弁護士登録

平成23年

宮崎綜合法律事務所入所
東京事務所兼務

お問い合わせ

法学研究科 佐村木亮太 k161138@kansai-u.ac.jp

2015 年度

関西大学大学院 院生合同学術研究大会
心理学研究科院生協議会主催講演会

コンパッション研究の動向
～科学的知見とダークサイドの観点から～

講演者： 村上 祐介

鳴門教育大学 予防教育科学センター 研究員

関西大学 非常勤講師

開催日：2015 年 11 月 28 日 (土) 13:00 ～ 14:30

開催場所：尚文館 5 階 508 教室



【講師略歴】

2013 年、関西大学大学院心理学研究科博士課程後期課程修了。

現在、鳴門教育大学予防教育科学センター研究員。

著書『スピリチュアリティ教育への科学的アプローチ・大きな問い・コンパッション・超越性』（単著(近刊)・ratik)』

論文「『大きな問い』とボランティア活動に関する研究・大学生のスピリチュアリティを育む一事例」、

「学校と学級への集団適応を高める教育相談のあり方・開発的・予防的アプローチに着目して」ほか。

本件に関するお問い合わせは、
心理学研究科 院生協議会 shinrigakukenyuka@gmail.com までお願いいたします。

税理士制度の本質と経営戦略

講演者：税理士 榮村聡二 先生

場所：関西大学 尚文館 5階 507 教室

日時：2015 年 11 月 27 日（金）13 時 00 分 ～ 14 時 30 分



講師略歴

平成 4 年 3 月	大阪市立大学商学部卒業(会計学専攻)
平成 4 年 9 月	榮村会計事務所入社
平成 10 年 2 月	税理士登録(第 85826 号)
平成 14 年 9 月	税理士法改正に伴い独立開業
平成 16 年 1 月	立命館大学院法学研究科補佐人研修(税務訴訟)修了
平成 16 年 4 月	近畿税理士会補佐人登録(法人税)
平成 18 年 2 月	日創研マネジメントコーチング 6ヶ月研修修了
平成 19 年 12 月	PHP ビジネスコーチング 6ヶ月研修修了
平成 20 年 3 月	PHP 認定ビジネスコーチ取得

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
経済学研究科 田中雄大<jet_ud@yahoo.com>

西村直也氏による特別講演会

税理士の業務～体験談～

講演者：税理士 西村直也 氏

場所：関西大学 尚文館 4階 405教室

日時：2015年11月27日（金） 15時30分～17時00分



最近は、専門職に就こうということで、必死に資格を取ろうという方が多く見られます。税理士もその資格の一つです。

では、税理士の仕事ってどんな仕事をするのか？会計事務所で勤務していた時と開業してからの業務内容に分けて講演して頂きます。

本講演会は、税理士の西村氏が、体験談等や実際の事例を交えてお話下さるので、税理士業務を身近に感じることが出来る貴重な機会となっております。

来場自由となっておりますので、多数の皆様のご来場お待ちしております！

西村直也氏経歴（主な経歴・所属）

- 2000年 大阪学院大学 経営学部 卒業
- 2002年 大阪学院大学 大学院 経済学研究科 卒業
- 2004-2009年 会計事務所勤務
- 2009年 税理士登録（近畿税理士会） 西村税理士事務所 開業（京都）
- 2014年 大阪に事務所移転（西村直也税理士事務所）
現在に至る

本件に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

商学研究科 酒井 励（院祭担当） <sakai-office@bloom.ocn.ne.jp>

2015年 関西大学 大学院祭

開催日
11月28日(土)
9:45 - 17:30

会場：関西大学千里山キャンパス

尚文館 507(午前)

事前申し込み不要 尚文館 502(午後)

途中入退室可

外国語教育学研究科 プログラム

教室	時間	発表者名	タイトル
	9:45-10:00		開会式
尚文館 507教室	10:00-10:30	尹 恵彦	近代朝鮮語における身体語彙について -「馬經詔解」を中心に-
	10:35-11:05	松井 椎	語彙学習研究 - 語彙学習方略に焦点をあてて -
	11:10-11:40	董 斌	『将来・未来』のような日本語と中国語両方にある類義語を中国語を母語とする日本語学習者がどのように使い分けるか
	11:45-12:15	李 姫子	17世紀朝鮮語における色彩語について -「諺解痘瘡集要」・「諺解胎産集要」・ 「痘瘡經驗方」・「馬經詔解」を中心に-
	12:15-13:15		昼休み
尚文館 502教室	13:15-13:45	マクリーン・スチュアート	Japanese university students knowledge of inflectional and derivational forms.
	13:50-14:20	丹澤 直巳	小学校におけるモジュールを用いた 創作英語劇活動の教材
	14:25-14:55	中山 哲平	英語単語小テストの問題形式による 学習方略使用への波及効果
	15:00-15:30	山本 祐太	論文執筆のための統計分析 〜きほんからのおさらい〜
	16:00-17:30		基調講演: 東京外国語大学大学院・総合国際学研究院 高島 英幸 教授

たかしま ひでゆき

高島 英幸 教授 東京外国語大学大学院・総合国際学研究院

略歴

専門は英語教育学。日本の英語教育の方向性として、小学校では「タスクを志向した活動」、中学校では「タスク活動」、高等学校以上では「タスク」といったTask-Based Language Teaching (TBLT)の考えを基本に、年齢や発達段階に合った言語活動を小学校から大学まで一貫して、「タスク型」、すなわち、「課題解決型の授業実践」を提唱している。主な著書に『実践的コミュニケーション能力のための英語のタスク活動と文法指導』『英文法導入のための「フォーカス・オン・フォーム」アプローチ』『小学校におけるプロジェクト型英語活動の実践と評価』『児童が創る課題解決型の外国語活動と英語教育の実践—プロジェクト型言語活動のすべて』などがあります。



主催：関西大学 十研究科院生協議会

11月26日～11月28日

尚文館 2階 4階・5階

法学研究科院生協議会 文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会 商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会 心理学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会 ガバナンス研究科院生協議会

以文館 4階セミナースペース

東アジア文化研究科院生協議会



Memo